

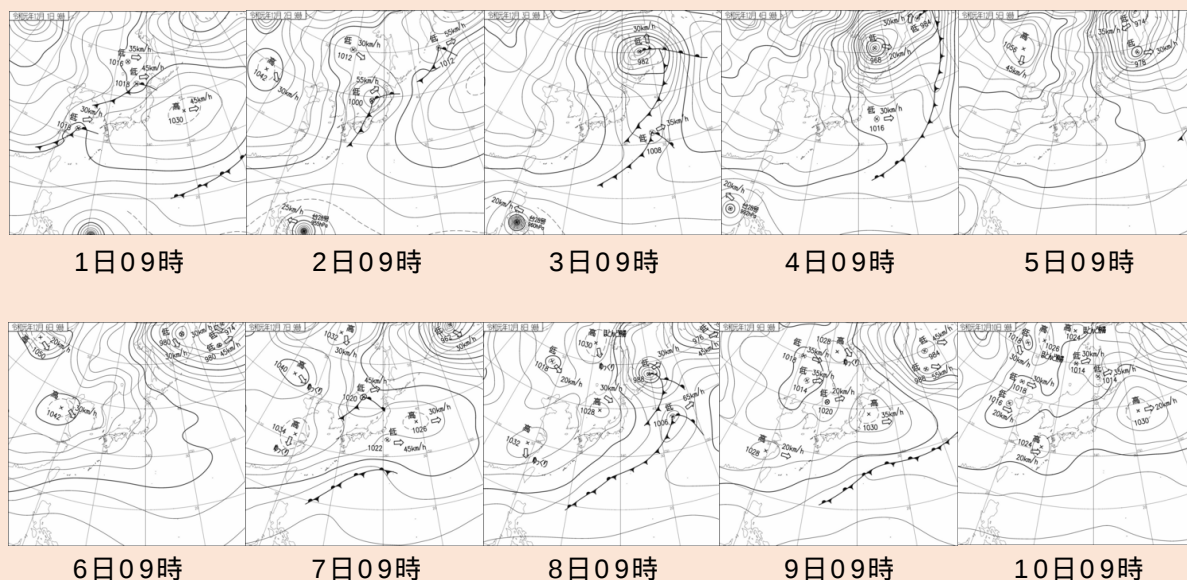


2020年1月14日 青森地方気象台発行

【12月上旬の気象経過】 観測値は4ページからの図表資料をご参照ください。

気象概況 この期間は高気圧と低気圧が交互に通過し、天気は短い周期で変わった。
また、一時的に冬型の気圧配置となる日もあった。

日々の気圧配置

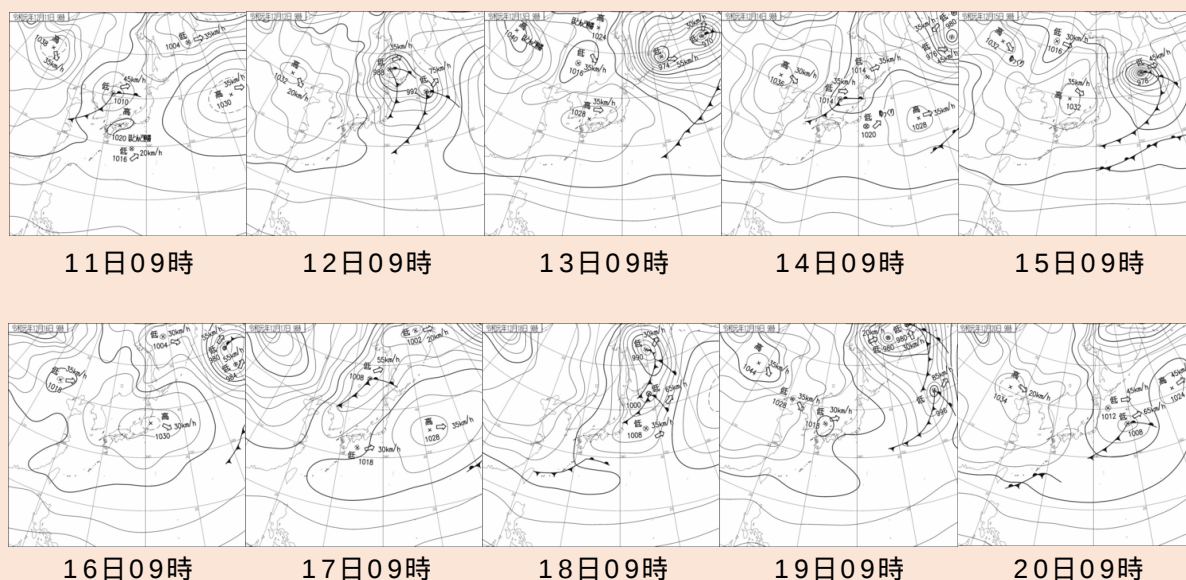


- 1日：サハリン付近の低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。
- 2日：本州付近は日本海にある高気圧に覆われる。
- 3日：気圧の谷が東北地方を東へ進む。一方、大陸の高気圧が北日本に張り出す。
- 4日：大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 5日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 6日：千島近海の低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過する。一方、大陸の高気圧が本州付近に張り出す。
- 7日：前線を伴った低気圧が日本海から千島近海に進む。
- 8日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 9日：気圧の谷が東北地方を通過する。一方、大陸の高気圧が北日本に張り出す。
- 10日：本州付近は高気圧に覆われる。

【12月中旬の気象経過】

気象概況 この期間は低気圧や前線、高気圧が短い周期で北日本を通過し、天気の変り変わりが早かった。冬型の気圧配置となることも多かったが、寒気の南下は一時的で長続きせず、気温の高い日が多かった。

日々の気圧配置

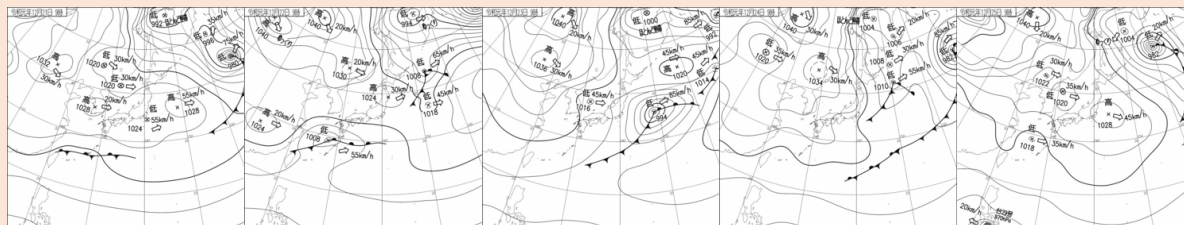


- 11日：前線を伴った低気圧が日本海を北東へ進む。
- 12日：サハリン付近にある低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過し、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 13日：高気圧が朝鮮半島付近から日本の東に移動する。
- 14日：日本海から千島近海に進む低気圧からのびる寒冷前線が東北地方を通過し、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 15日：高気圧が大陸から本州付近に移動し、冬型の気圧配置が緩む。
- 16日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 17日：中国東北区からサハリン付近へ進む低気圧からのびる寒冷前線が日本海を東へ進む。
- 18日：寒冷前線が北日本を通過し、北日本は冬型の気圧配置となる。
- 19日：本州付近は高気圧に覆われる。一方、日本海の低気圧が東へ進む。
- 20日：低気圧が東北地方を通過し、北日本は冬型の気圧配置となる。

【12月下旬の気象経過】

気象概況 この期間は低気圧と高気圧が短い周期で北日本を通過し天気の変り変わりが早かった。27日は東北地方を通過した低気圧の影響で県内全般に大雪となった。

日々の気圧配置



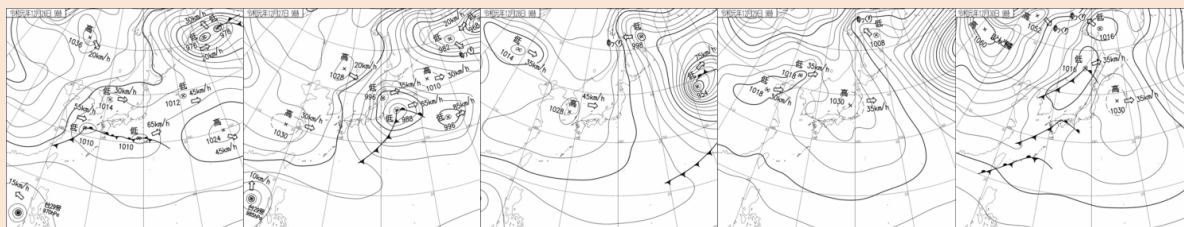
21日09時

22日09時

23日09時

24日09時

25日09時



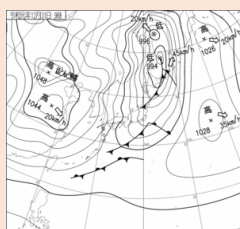
26日09時

27日09時

28日09時

29日09時

30日09時

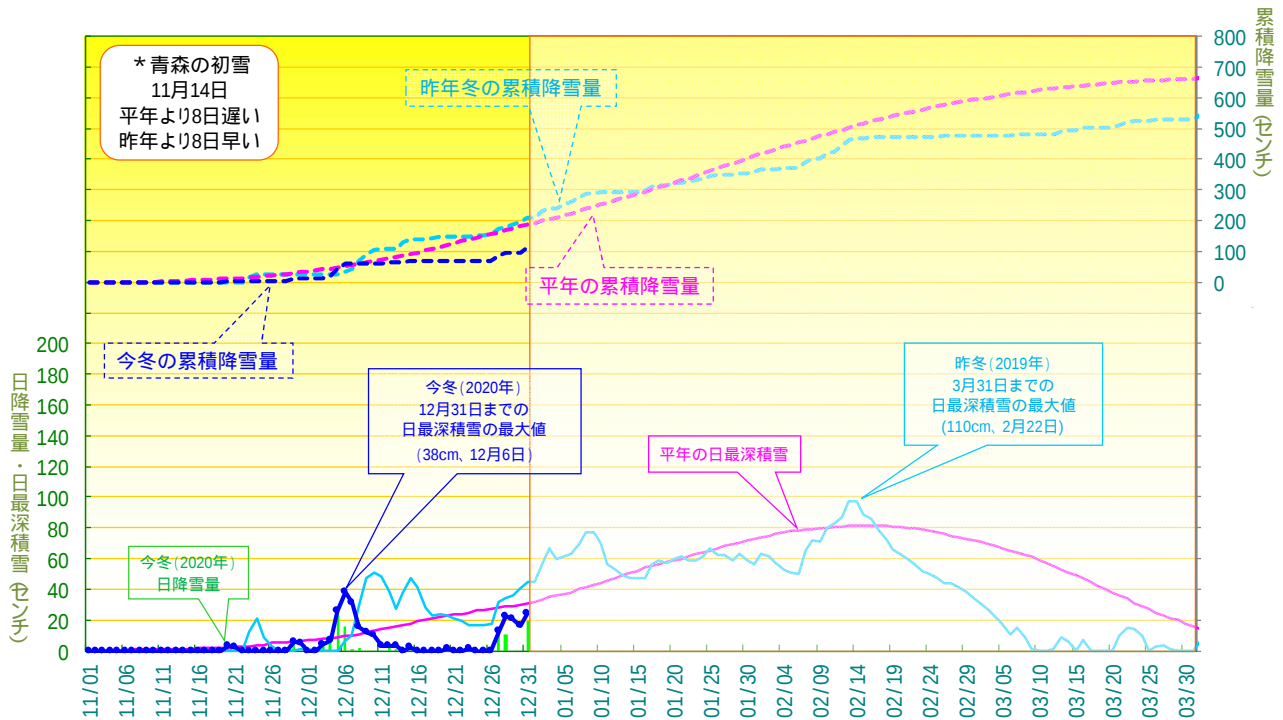


31日09時

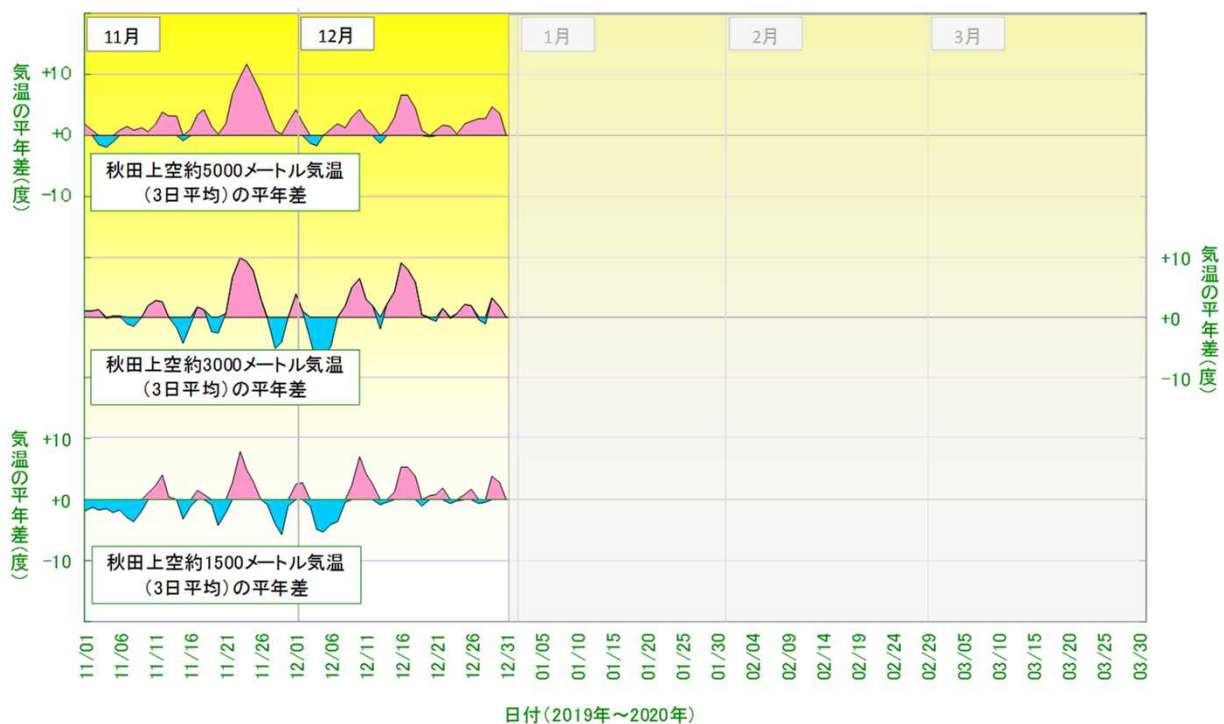
- 21日：気圧の谷が東北地方を通過する。
- 22日：高気圧が朝鮮半島付近から日本の東に移動する。
- 23日：低気圧が関東の東から日本の東に進む。また、東北地方は気圧の谷となる。
- 24日：北日本は冬型の気圧配置となる。
- 25日：低気圧が中国東北区から秋田沖に進む。
- 26日：東北地方は気圧の谷となる。
- 27日：低気圧が東北地方と関東付近にあってそれぞれ北東へ進み日本付近は冬型の気圧配置となる。
- 28日：日本付近は冬型の気圧配置が続く。
- 29日：本州付近は高気圧に覆われる。
- 30日：本州付近は日本の東に中心を持つ高気圧に覆われる。一方、前線を伴った低気圧が沿海州からサハリン付近へ進む。
- 31日：サハリン付近の低気圧からのびる寒冷前線が北日本を通過し、日本付近は冬型の気圧配置となる。

【2019年11月1日～2019年12月31日までの雪の経過（青森）】

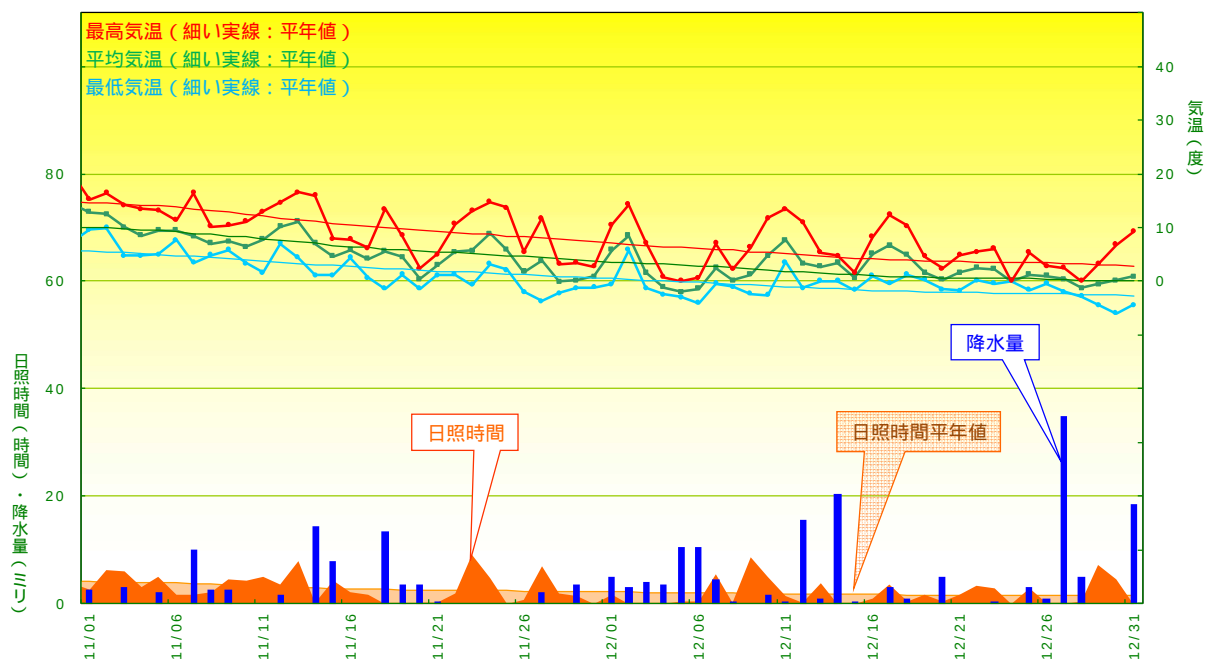
青森の雪データ							
累積降雪量	今冬	115cm	（ 平年比 61% ）	平年値	187cm	昨年	208cm



【上空の寒気の経過（秋田）】



【ここ2か月間の気象経過（青森）】



【気象官署および特別地域気象観測所の雪の集計表（2019年12月）】

	降雪の深さ月合計			月最深積雪		
	月合計 (cm)	平年比 (%)	階級	月最深積雪 (cm)	平年値 (cm)	階級
青森	105	69	少ない	38	51	平年並
八戸	28	70	平年並	12	9	多い
深浦	18	27	かなり少ない	11	20	平年並
むつ	49	54	少ない	14	24	少ない

【気象官署および特別地域気象観測所の気候表（2019年12月）】

青森地方気象台

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	2.0	-1.0	平年並	43.0	95	平年並	22.1	111	平年並
中旬	3.6	+2.7	かなり高い	47.0	95	平年並	11.9	76	少ない
下旬	0.6	+0.1	平年並	63.0	113	多い	24.6)	143	かなり多い
月	2.0	+0.5	高い	153.0	101	平年並	58.6)	111	多い

八戸特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	2.7	-0.6	平年並	0.0	0	かなり少ない	45.9	113	平年並
中旬	3.7	+2.4	かなり高い	15.5	121	多い	41.3	102	平年並
下旬	0.3	-0.5	低い	54.5	277	かなり多い	41.8	97	平年並
月	2.2	+0.4	高い	70.0	143	多い	129.0	104	平年並

深浦特別地域気象観測所

	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	3.4	-0.6	平年並	54.0	116	多い	18.9	160	多い
中旬	4.5	+2.5	かなり高い	107.0	266	かなり多い	8.3	93	平年並
下旬	1.4	-0.2	平年並	49.0	106	平年並	19.5	181	かなり多い
月	3.1	+0.6	高い	210.0	158	かなり多い	46.7	148	かなり多い

むつ特別地域気象観測所

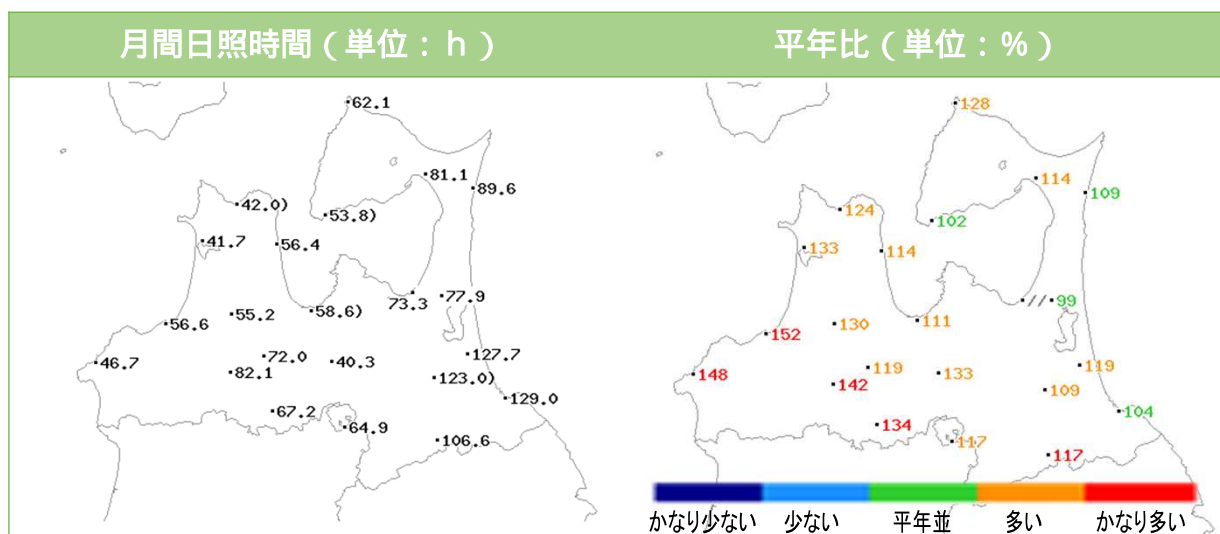
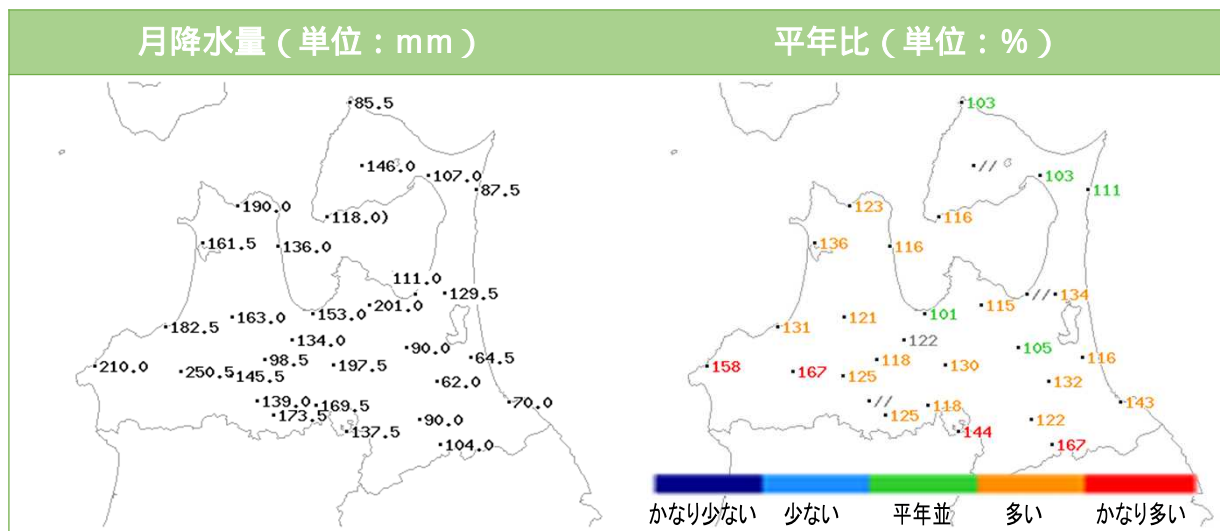
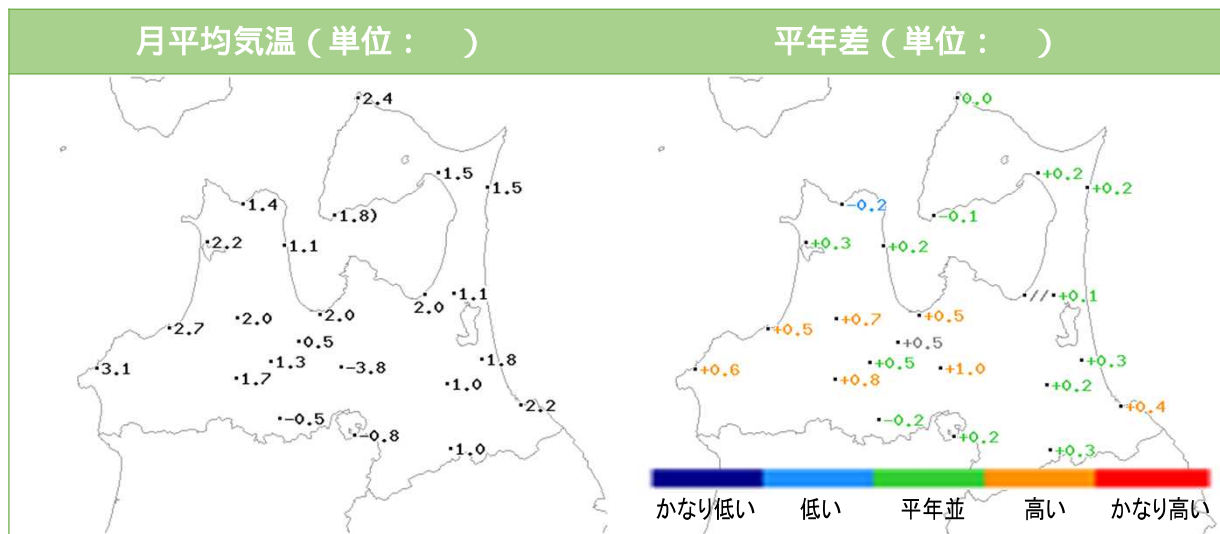
	気温			降水量			日照時間		
	平均 ()	平年差 ()	階級	合計 (mm)	平年比 (%)	階級	合計 (時間)	平年比 (%)	階級
上旬	1.8	-0.9	平年並	29.0	87	平年並	32.7	129	多い
中旬	3.3	+2.5	かなり高い	36.0	108	平年並	23.2	107	平年並
下旬	-0.4	-0.8	低い	42.0	113	多い	25.2	103	平年並
月	1.5	+0.2	平年並	107.0	103	平年並	81.1	114	多い

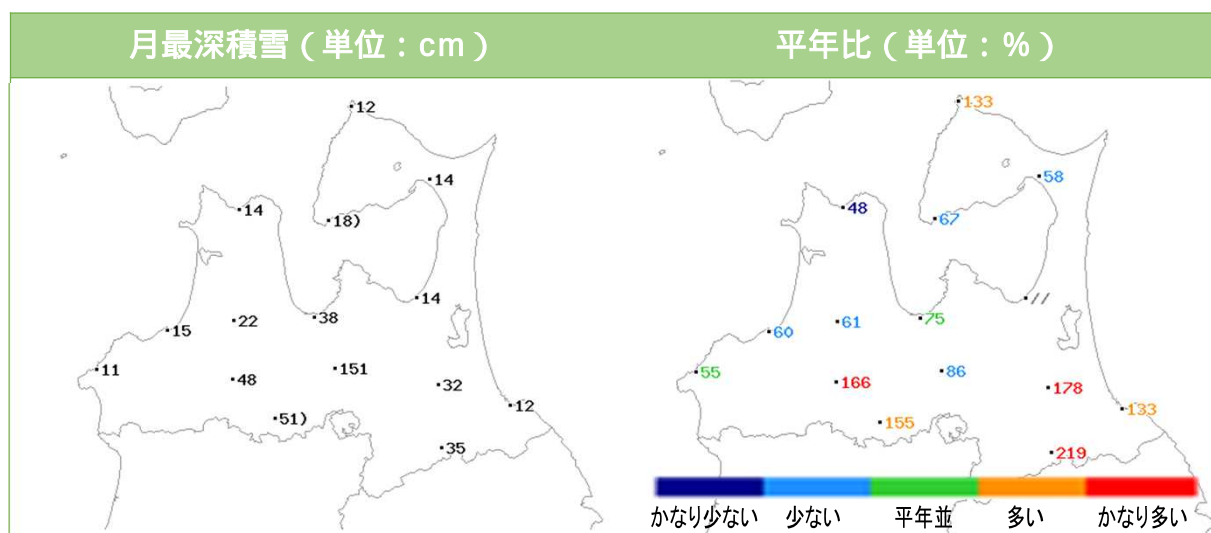
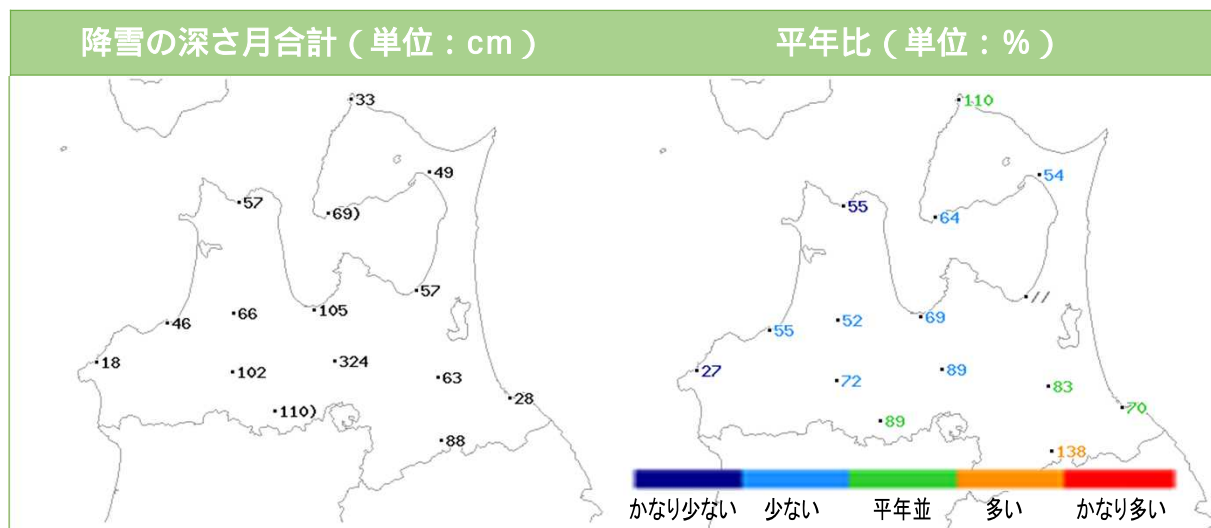
) : 準正常値] : 資料不足値 # : 審議値 × : 欠測

資料不足値、審議値、欠測時は、平年差（比）および階級区分を求めない。

【気象官署および特別地域気象観測所の極値・順位更新（2019年12月）】3位まで掲載
12月の極値・順位更新はありませんでした。

【青森県地域気象観測分布図（2019年12月）】





斜線は平年値無し（統計期間8年未満）。灰色字は階級区分無し（統計期間10年未満）。

平年値は1981年～2010年の30年間の平均値。

階級は、平年値作成期間30年間の観測値のうち、上位1/3相当を「高い（多い）」、中位1/3相当を「平年並」、下位1/3相当を「低い（少ない）」と表現します。さらに、上位1/10相当と下位1/10相当は「かなり高い（多い）」、「かなり低い（少ない）」と表現します。

日別値等、更に詳しいデータを必要とされる場合は、気象庁・気象統計情報
 (<https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>) をご覧下さい。

気象官署の観測値は、統計方法の違いにより、地域気象観測値と異なることがあります。

データに付加する記号の意味

値)：準正常値、統計値を求める対象となる資料の一部が欠けているが許容する資料数を満たす値。

値]：資料不足値、統計値を求める対象となる資料が許容する資料数に満たない値。

×：資料なし

//：平年値なし



国土交通省 気象庁 青森地方気象台
 〒030-0966 青森市花園一丁目17番19号
 電話017-741-7411



気象庁ホームページ: <https://www.jma.go.jp>
 青森地方気象台ホームページ: <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>